

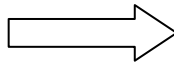
改善箇所説明図



RH020



CR4



対策品（現行モデルに使用済）




基準不適合発生箇所

フロントブレーキキャリパのピストン寸法が短いため、ブレーキパッドが消耗した時にピストン突出量が増大し、ピストンとピストンシールの掛かりが浅くなり、ブレーキ液が滲み出ることがある。そのため、そのまま使用を続けると、ブレーキ液量が減少し、最悪の場合、制動力が低下するおそれがある。

改善の内容：全車両、当該キャリパとキャリパサポートを対策品と交換する。

識別： 当該ボルト①、②本体部に白色のペイントを塗布する。

注：  は交換部品を示す。